

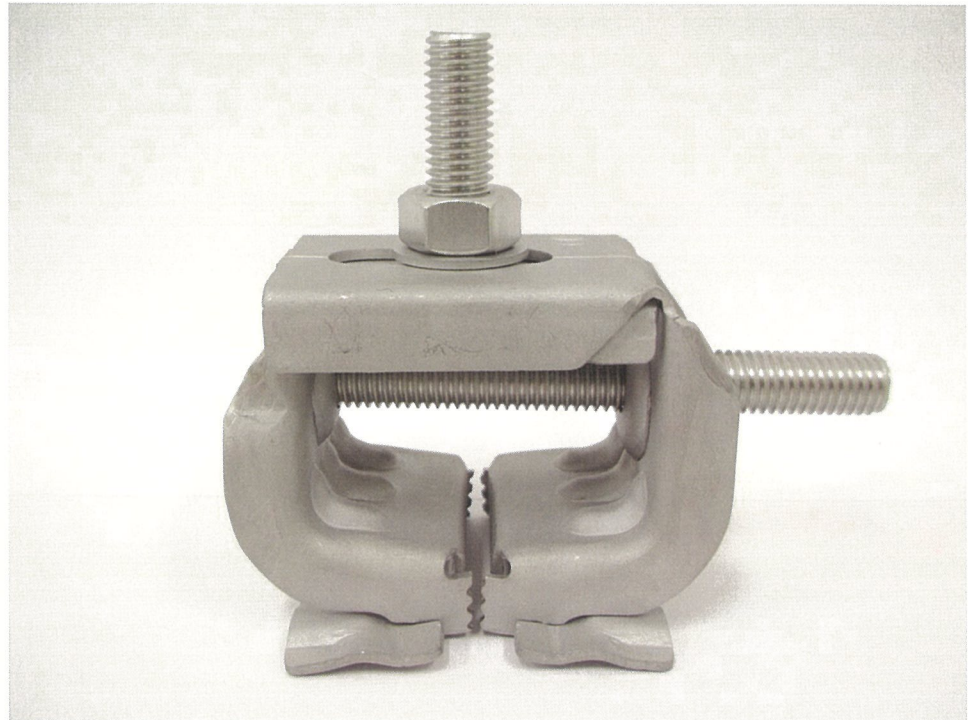


無限につづく太陽クリーンエネルギー

P V 事 業 総 合 案 内

■ 折板屋根・架台取付用金具 ステンレス鋼製「OTハゼ・グリップ」

オールステンレス、2ピース構造で高耐久・高耐力(不動態化処理済み)



折板屋根・架台取付用金具
ステンレス鋼製「OTハゼ・グリップ」

PAT.第5085804号

許容荷重 (kN)	
引 張	4.00
圧 縮	32.00
折板流れ	2.30
折板桁行	1.00

上面寸法	ボルトサイズ	締付トルク
40 × 55	M10	25~30N・m

工場・倉庫をはじめとするハゼ式折板屋根上への太陽光発電パネルの取り付けには、屋根に穴を開けることなく施工するために「ハゼ掴み金物」が広く普及しています。

現在この「ハゼ掴み金物」は溶融亜鉛メッキ鋼板製品が主流です。しかし施工当初は美しく輝いていますが、4~5年後には経年劣化が進み、やがて錆が発生し腐食が始まりますと耐力低下や破壊・破損・脱落の恐れがあります。

大津鉄工の「お客様に安全と安心を提供する」というスタンスで製品開発を進め、1年の月日を費やして、ステンレス鋼製ハゼ掴み金物「OTハゼ・グリップ」が誕生しました。

全ての部品がステンレス製で、高耐久・高耐力を追求した設計と高度なプレス加工技術が融合した製品です。



安全と安心を追求する

大津鉄工株式会社



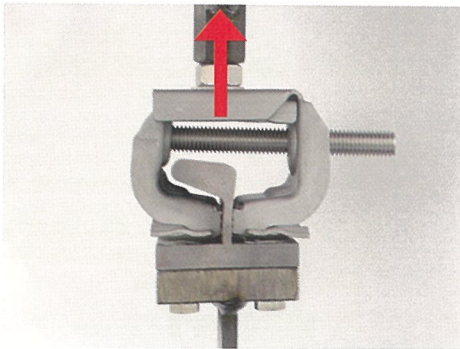
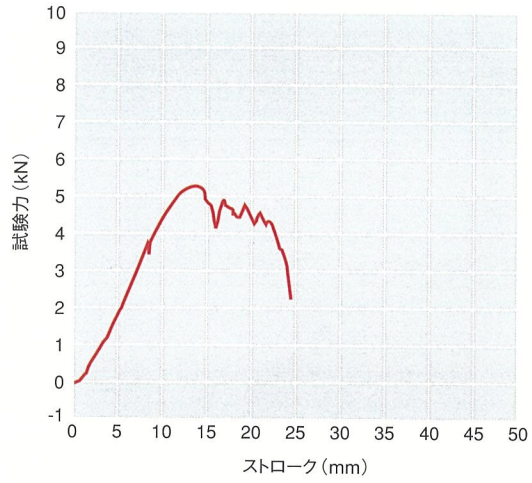
無限につづく太陽クリーンエネルギー

P V 事業 総合案内

試験データ

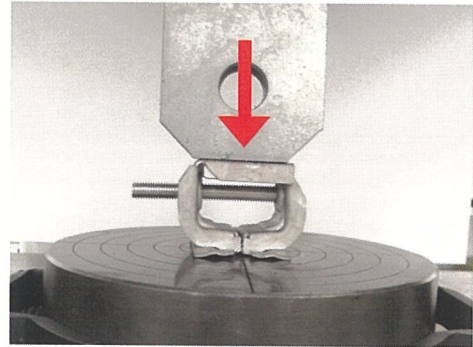
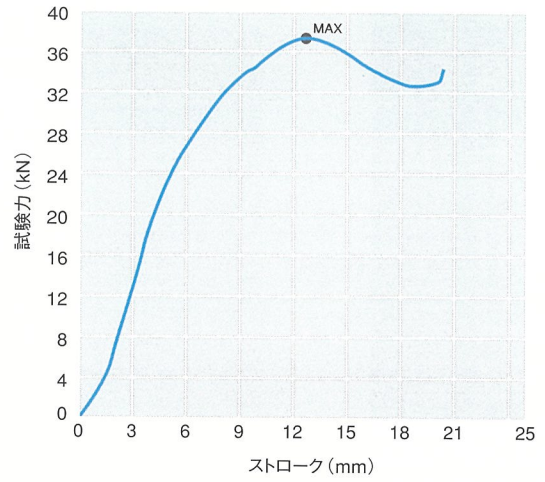
ハゼ・グリップ耐久試験片ハゼ1

試験資料添付



ハゼ・グリップ圧縮試験

試験資料添付

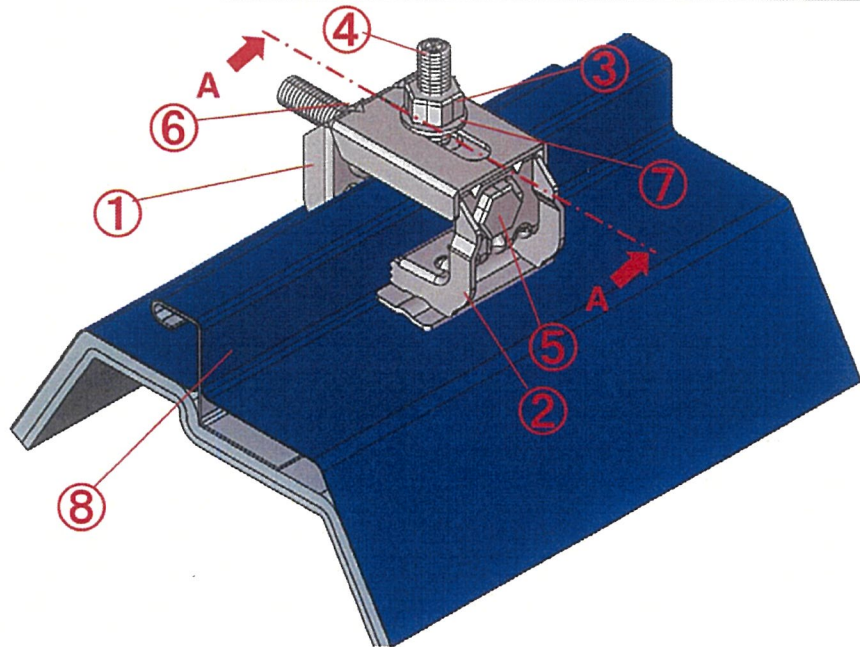


安全と安心を追求する

大津鉄工株式会社

OTハゼ・グリップ ナット緩み止め効果解説

A

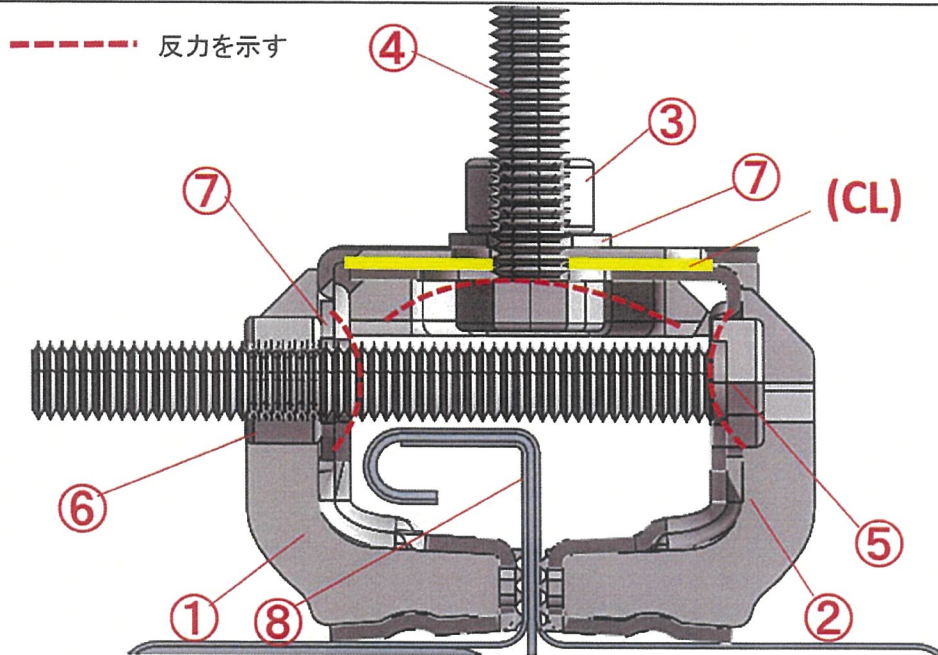


図AはOTハゼグリップをハゼ板に取り付けた状態を示す。

[符号の説明]

- ① 挟持L
- ② 挟持R
- ③ ナット
- ④ 取付ボルト
- ⑤ 締付ボルト
- ⑥ ナット
- ⑦ 平座金
- ⑧ ハゼ部

B



図BはOTハゼグリップをハゼ板に取り付けた状態のA-A断面図を示す。

ハゼ部⑧を挟持L①と挟持R②では挟み、締付ボルト⑤をナット⑥で締め付ける。挟持L①と挟持R②は締付ボルト⑤をナット⑥で締付られているが、この時、向かい合う挟持L①と挟持R②は中空の為、お互いの面が密着しているのと違い、締付ボルト⑤の軸力方向に対し反力が働きナット⑥の緩み止め効果を生み出している。

取付ボルト④をナット③で締め付けると、挟持L①と挟持R②の隙間(CL)がある為、挟持R②の取付座面が挟持①取付座面の裏側に反る様に密着するので反力が働きナット③の緩み止めの効果を生み出している。

上記、ナット③はバネ座金を入れて締め付けるとナット③の接触面に掛かる摩擦係数は非常に高いが、バネ座金と違い平座金⑦とナット③の接触面に掛かる摩擦係数は非常に低く、安定した軸力を得られた状態で取付物を固定することができる。

上記、作用によりハゼ部⑧をホールドする挟持L①と挟持R②の開き止め効果を締付ボルト⑤とナット⑥以外でも得ることができる。